

自己評価報告書

実施日：令和4年4月14日（木）

期間 令和3年4月1日～令和4年3月31日

学校法人 田中芸術学園
東京美容専門学校

評価項目の達成及び取組状況

(基準1) 教育理念・教育目標

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
教育理念・教育目標は定められているか	4
特色ある教育活動を実施しているか	4
関連業界に添った教育活動がなされているか	4
今後の業界の動向・構想について考察しているか	4

- ① 堅実な学風・先進の技術を建学の精神として掲げ、「美を創り出す人にとって大切なことは何か」を自ら問うことを教育理念としている。
- ② 美容界ほか外部講師のセミナーを通じて、自己実現にむけての目標確認、修整、知識の吸収など、将来に向けて自学生身が考える力を育成している。
- ③ 時代とともに変化する美容業界にあって、卒業後に充分対応できるよう美容師受験資格のほかにも多様な検定試験や資格試験などを設け、自身の付加価値を高めるなど、美容業界で活躍できる人材の育成をめざしている。

(基準2) 学校運営

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評価項目	評価
学校運営に関する方針は定められているか	4
組織の運営や意思伝達・決定機能は、適正になされているか	4
人事や処遇に関する制度は整っているか	4
情報システムへの取り組みは行われているか	4

- ① 学校運営については校長・各部署の責任者による会議の他、学年単位の会議を定期的で開催するなど、教育課程の改善、見直し、方針についても検討を重ねており、常日頃から適正に機能している。
- ② 人事については一方的な配属ではなく、職員の要望も聞き取り決定している。また、処遇については、職員ごとに対応している。
- ③ 情報システムの環境整備を進めつつある。

(基準3) 教育活動

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
学科の教育目標、人材の育成等は、業界のニーズに適合しているか	4
学科の教育目標は明確にされているか	4
教育目標に応じたカリキュラムが編成されているか	3
教育課程は、キャリア教育にそって実施されているか	4
教育評価・単位認定などは適正になされているか	4
教員の資質向上のための取り組みはなされているか	4
資格取得のための支援体制はあるか	4

- ① 教育活動については全教職員が理解を示し、学生の習熟度・達成度・実社会に応じた教育を行っている。
- ② 美容業界など外部講師による実践的な授業や、美容業界の現状と今後の動向などといった講義の場を設けることにより、学生の自己実現が達成できるよう、キャリア教育を実施している。
- ③ 教員の技術的なレベルアップおよび維持するためにグループ企業と提携し、定期的な研修を行っているほか、各種美容協会の開催する研修会などにも参加している。
- ④ 授業内および夏休みなどを利用して、資格取得のためのセミナーを設けるなど、学生への支援体制を行っており、教職員についても教員資格認定の支援体制により、資格取得者が増加している。

(基準4) 学修成果

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
就職率向上のための支援体制は整っているか	4
資格取得のための指導は適正に行われているか	2
退学防止のための対策は行われているか	4
卒業生の活動を把握しているか	2

- ① キャリアサポート室では、就職ガイダンスや模擬面接・履歴書の作成・個別相談などを行い、また、美容業界の外部講師によるセミナーにより就職活動の支援を行うなど、就職率向上に努めている。
- ② 資格試験、検定試験などは高い合格率を維持しているが、3月末に発表された美容師試験では、十分な成果を残すことができなかった。反省会を開き今後の対応や指導のあり方について再検討し、次回以降の美容師試験に備えなければならない。

- ③ 退学防止策として担任および教頭がヒアリングを実施している。経済的な理由による者には奨学金・各種教育ローンなどにより学習の継続を奨めている。
- ④ 学生本人の学習意欲の低下や進路変更などは、ヒアリングの効果は低く、解決に至らないのが現状といえる。
- ⑤ 卒業生の動向については実態調査を行っていないので明確ではないが、来校する卒業生の話から、ある程度他の学生の動向を知ることができる。

(基準5) 学生支援

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
就職相談等に関する体制は整っているか	4
経済的支援への体制は整備されているか	4
健康管理への取り組みは行われているか	4
課外活動を行う上での体制は整っているか	3
入寮生ほか、学生生活の健康管理は行われているか	4
保護者との連携は適正に行われているか	4

- ① 就職に関する指導は、キャリアサポート室が担当し、就職相談・履歴書指導等を行っている。また、求人情報についても学生が常時閲覧できるようPCや求人票を開放し、就職活動への支援体制を整えている。
- ② 経済支援の一環として指定寮からの通学者については、通学定期券の費用を支援している。また、学生支援機構の奨学金や各種教育ローンの紹介なども行っている。
- ③ 毎年定期検診を行っている。また、体調がすぐれない場合などは、校医の検診を受けるなど、適切に対応している。
- ④ 新型コロナウイルスの感染が徐々に減少し、課外活動のテーブルマナーについてはホテル側の感染防止対策に基づき、また観劇なども細心の注意を払った上で実施することができた。
- ⑤ 健康管理については、自宅での体温測定・マスクやフェースシールドの着用・手指消毒など健康管理に充分留意するよう指導し、放課後には教職員が校内の各所を消毒するなど、学生の健康管理に努めている。
- ⑥ 保護者会などは設置していないが、郵送による通知・メールでの通知・その他電話連絡などにより連携を密にしている。

(基準6) 教育環境

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
教育に対応できるよう、施設や設備等は整備しているか	4
学外の実習、海外研修等についての教育は整っているか	3
災害等に備えた安全配慮はなされているか	4

- ① 新型コロナウイルスの学内感染防止策として、通常1教室で授業を行うところ、間仕切り版を取り外して2教室で行うほか、教卓の亚克力板の設置、昼食時のつい立など、学習に影響を及ぼさないように対策を講じている。
- ② 施設や設備等については現在進行中で、教室の改修や視聴覚の整備など、来年度に間に合うように検討している。
- ③ 学外の実習については全員を対象としていないので、今後の課題でもある。海外研修については、ヘアスタイリストコースの学生全員がニューヨークでの美容研修に参加としていたが、新型コロナウイルスにより延期を重ねたものの、最終的には5月末に決定することとなった。
- ④ 例年、時期を設定し教員の誘導の下、避難訓練を実施している。また、不測の事態に備え非常食と飲料水を備蓄している。

(基準7) 学生の募集と受け入れ

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
学生募集活動は、適正に行われているか	4
広告・入学案内書などによる、募集活動は正しく行われているか	4
入学選考は、公平な方法で行われているか	4
学納金の算定は適正なものとなっているか	4

- ① 募集活動については東専各の規定にそって実施している。
- ② ホームページほか募集活動における案内書、体験入学などにおいては誇大表現を避け、誤解を生じないように充分配慮している。
- ③ 入学選考は直接面談の他、オンラインでの選考も取り入れており、志望動機・将来の目標・人物像などの観点について、公平な評価のもと可否を決定している。
- ④ 卒業までに必要な学納金は入学案内書に記載している通りであり、授業外の自由選択による資格検定試験などの場合を除き、途中で徴収することはない。

(基準8) 財務

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
学校の財務基盤は、中長期的に安定しているか	3
予算・収支等は、適正に管理されているか	4
財務について会計監査が適正に行われているか	4

- ① 財務については入学者数により変動が生じるので、常に戦略の検討が必要とされる。
当面は安定しているものの、長期的な財務基盤の安定についても継続的な検討が欠かせない。
- ② 公認会計士の指導の下、適正に決算が行われている。また、財務に関しても広角的にアドバイスを仰ぎ不備な点について改善・修正に務めている。

(基準9) 法令等の遵守

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
法令、設置基準などが遵守され、運営は適正に行われているか	4
個人情報保護の対策は整っているか	4
自己評価の実施に努めているか	3
自己評価の結果を公開しているか	4

- ① 法令および設置基準等は遵守しており、運営についても適正になされている。
- ② 個人情報保護の取り扱いに関する基準にそって個人情報を取り扱っており、目的以外の使用は行っていない。
- ③ 自己点検・自己評価については、継続的に問題点の見直し・改善に努める必要性がある。
- ④ 自己評価については、本校のホームページにて公開している。

(基準10) 社会貢献、その他

適切 4、 ほぼ適切 3、 やや不適切 2、 不適切 1

評 価 項 目	評 価
学校の施設などを提供して社会貢献を行っているか	3
学生のボランティア活動について支援を行っているか	2

- ① 美容業界の団体、メーカーなどが主催する講習会などに、会場の提供を行っているが、コロナの影響で、自粛する団体があった。
- ② 学生のボランティア活動や、支援等については今後の課題でもある。